

2学期の総合訪問より

一人一人の子どもを大切にしている教育活動を！

2学期は、小学校3校・中学校2校の総合訪問が予定されています。

今回は、総合訪問2回目の報告として、9月後半～10月前半に実施された、3校の教育活動の様子について、ご紹介いたします。

一関市立油島小学校

キーワードは

「夢を語ろう」

学校経営の3つの見える化

●地域学習の見える化

～地域に誇りをもてる子どもに～

地域の人から地域のよさを学ぶ「油島を学ぼうタイム」を設定し、油島の地理、自然、工業等について調べたり地域の方から話を聞いたりして、考えたことや学んだことを地域に向けて発信しています。

●自己肯定感の見える化

～小さな成就感の積み重ねを大切に～

「なのはなの夢」として自分の誕生日に夢を書き、多目的ホールに展示しています。また、MVPや〇〇名人として努力した児童を表彰しています。



【自分の夢の掲示】

●キャリア形成の見える化

～家庭からのキャリア形成～

児童会とタイアップしてあいさつ運動を展開するとともに、学級では一人一役を、家庭では、一人一仕事(長期休業中のお手伝いの延長も)を受け持つようにしています。

一関市立興田中学校

●まなびフェスト

まなびフェストを生徒に提示し、まなびフェストの実現に向けて、生徒自身が、何ができるか、どうがんばるかを書き加え、教師と生徒が丸となって、「いい学校」をつくるために取り組んでいます。10月末にアンケートを実施・分析し、できるものから改善を進め、結果を公開しています。

●学力向上に向けて

教師は、自分が教えて貰いたい授業を目指し、常に自分の授業を振り返っています。2年生の数学と英語で少人数指導を行ったり、修了式を卒業式の翌日にしないことで、5教科について、4時間程度の年間のまとめの時間を確保したりするなど、限られた教員数の中でできることを、工夫して行っています。



【英語の学習ルーム】

●チーム(組織)として行動

課題に対しては、担当者を孤立させず、情報交換(報、連、相、確)を密にし、チーム力を発揮して解決にあたっています。

一関市立巖美中学校

●いじめのない学校づくり

アンケート調査を年3回実施するなど、いじめの調査を継続的にを行い、未然防止、早期発見、早期対応に努めています。

●家庭学習の定着

授業と連動したサイクル学習を実施しています。家庭学習では、国・数・英のプリント学習と自主学習1ページに取り組み、翌日の朝学習で確認します。更に、昼休み学習や定着テストでわかるまで、できるまでを目指しています。

●体験活動の充実

地域の外部講師や地元企業等を積極的に活用しながら体験活動を行っています。2年生の社会体験学習は、巖美地区の企業(13社)だけで行いました。

また、1年生の宿泊研修の中に、被災地体験を取り入れて、ボランティア活動に取り組んだり、ガイドの方から被災地の様子について話を聞いたりして、東日本大震災津波とその被害について理解を深めるとともに、自分たちに何ができるか考えています。



【音楽の学習】

学級経営で大切にしたいこと！

- 一人一人の個性に磨きをかける (持ち味の発揮)
- 信頼関係の構築 (変化、変容をとらえる感性)
- 個人、学級の目的意識 (達成感から連帯感が生まれる)
- コミュニケーション能力の向上 (トラブルの解決の仕方)
- 教室環境の充実 (季節感、学習の足跡、心を豊かに)

